

## 2010年2月期 第3四半期決算短信(非連結)

2009年12月24日

上場会社名 チェルト株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 3354 URL <http://www.certo.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳賀 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理統括部長 (氏名) 柴山 浩 TEL 043-351-2511

四半期報告書提出予定日 2009年12月28日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 2010年2月期第3四半期の業績(2009年2月21日～2009年11月20日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2010年2月期第3四半期	51,727	—	2,531	—	2,580	—	1,500	—
2009年2月期第3四半期	53,451	10.2	2,574	11.4	2,655	11.5	1,563	9.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2010年2月期第3四半期	151.58	151.33
2009年2月期第3四半期	157.92	157.85

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2010年2月期第3四半期	29,057	15,848	54.5	1,599.41
2009年2月期	29,144	14,977	51.4	1,512.20

(参考) 自己資本 2010年2月期第3四半期 15,832百万円 2009年2月期 14,969百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2009年2月期	—	0.00	—	69.00	69.00
2010年2月期	—	0.00	—		
2010年2月期(予想)				70.00	70.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 2010年2月期の業績予想(2009年2月21日～2010年2月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,500	2.5	3,700	2.7	3,720	0.1	2,200	1.3	222.24

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2010年2月期第3四半期 9,900,000株 2009年2月期 9,900,000株
- ② 期末自己株式数 2010年2月期第3四半期 821株 2009年2月期 771株
- ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 2010年2月期第3四半期 9,899,221株 2009年2月期第3四半期 9,899,301株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における景気動向は、回復の兆しが見られるものの、企業の設備投資減少や雇用情勢の深刻化など本格的な景気回復には至らず、引き続き厳しい状況で推移いたしました。こうした状況下、当社は新規お客さまの獲得に注力するとともに、当期の重点施策である商品開発を強化し、マスク・ポリ手袋などの資材品やミネラルウォーター・コーヒーなどの飲料商品を積極的に開発いたしました。また、新しい事業分野への取り組みとして事業所後方支援サービス『CERTO PLUS(チェルトプラス)』を展開し、お客さまへのサービス向上に努めてまいりました。

資材関連事業におきましては、この厳しい経営環境下でコスト削減要請が強まるお客さまに対応すべく、価格競争力のある商品や付加価値を高めたオリジナル商品のご提案をおこない、新規お客さまの獲得および既存のお客さまへの提供アイテム拡大に努めました。その結果、病院をはじめとする医療・福祉施設など新たな領域のお客さまと資材の取引を開始することができ、加えてパッケージやトレーを扱う商品パッケージ分野では、農業協同組合や食品メーカーへの取引アイテム数を順調に拡大させ、売上高を伸張させることができました。

また、WEB通販サイト「ちえるねっと」では、お客さまのニーズに対応し文具・事務用品の品揃えの拡充と共に、専用カタログの発刊をいたしました。なお、効率的な事業体制を構築するため物流費の削減や、化成品においては海外調達コストの削減に努めましたが、第3四半期に入り、取り扱い数量の減少や販売価格の下落により、事業環境は一段と厳しさが増してまいりました。

自動販売機関連事業におきましては、不採算自動販売機の品揃え、設置場所等、見直しを徹底し、パーマシ(一台当りの売上高)の向上と効率的なオペレーション体制の再構築に注力いたしました。また、競争力のある電子マネーWAON対応自動販売機の増設やオリジナル商品の投入をおこないましたが、夏場以降の天候不順に加え、急激な経済環境の悪化による事業所閉鎖などが売上高に影響し、厳しい状況が続きました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高517億27百万円(前年同期比96.8%)、営業利益25億31百万円(前年同期比98.3%)、経常利益25億80百万円(前年同期比97.2%)、四半期純利益15億円(前年同期比96.0%)となりました。

前年同期比は、参考として記載しております。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態

当第3四半期会計期間末における総資産は290億57百万円となり、前事業年度末と比較して87百万円の減少となりました。これは主に未収入金及び無形固定資産は増加したものの現金及び預金、商品及び有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債総額は132億8百万円となり、前事業年度末と比較して9億58百万円の減少となりました。これは主に買掛金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

また、純資産は158億48百万円となり、前事業年度末と比較して8億71百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べて15億74百万円減少し57億35百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得た資金は、8億62百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益が25億65百万円となったこと、減価償却費6億24百万円、賞与引当金の増加1億32百万円、売上債権の減少24百万円及び商品の減少2億59百万円による収入と、未収入金の増加6億95百万円、仕入債務の減少5億53百万円及び法人税等の納付16億38百万円等の支出によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、17億54百万円となりました。これは主に関係会社預け金の払戻50億円による収入と、定期預金の預入20億円、関係会社預け金の預入40億円及び有形・無形固定資産の取得7億53百万円の支出によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は、6億83百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

2010年2月期の業績予想については、2009年9月29日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

##### 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

##### たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更いたしました。

評価方法を原価法から原価法(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)へ変更することについては、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)が適用されたことによるものであります。また、評価方法を先入先出法から移動平均法へ変更することについては、第1四半期会計期間からの「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用を機に会計処理の見直しを行った結果、期間損益計算と在庫評価の適切化を図る目的で行ったものであります。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比較して、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ8,920千円増加しております。

5. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2009年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2009年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,041,108	6,314,759
受取手形及び売掛金	8,513,593	8,538,432
商品	1,852,446	2,111,785
関係会社預け金	5,900,000	5,000,000
未収入金	1,943,589	1,247,699
その他	977,741	263,292
貸倒引当金	△3,229	△8,410
流動資産合計	25,225,250	23,467,559
固定資産		
有形固定資産	2,066,923	2,185,525
無形固定資産	480,724	287,314
投資その他の資産		
投資有価証券	629,751	552,801
関係会社出資金	50,000	50,000
長期貸付金	—	800,000
長期預金	500,000	1,700,000
その他	106,331	118,595
貸倒引当金	△1,366	△17,138
投資その他の資産合計	1,284,716	3,204,259
固定資産合計	3,832,364	5,677,098
資産合計	29,057,615	29,144,657
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,384,004	11,937,693
未払法人税等	305,300	881,000
賞与引当金	137,949	5,341
役員賞与引当金	—	51,876
役員業績報酬引当金	21,981	—
その他	1,154,114	1,105,710
流動負債合計	13,003,350	13,981,620
固定負債		
繰延税金負債	96,885	75,142
退職給付引当金	97,240	82,446
長期未払金	11,280	27,950
固定負債合計	205,406	185,538
負債合計	13,208,756	14,167,159

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (2009年11月20日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (2009年2月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,500	1,222,500
資本剰余金	1,463,700	1,463,700
利益剰余金	12,928,702	12,111,211
自己株式	△1,835	△1,761
株主資本合計	15,613,067	14,795,650
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	219,799	173,934
評価・換算差額等合計	219,799	173,934
新株予約権	15,992	7,913
純資産合計	15,848,858	14,977,498
負債純資産合計	29,057,615	29,144,657

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2009年2月21日 至 2009年11月20日)
売上高	51,727,898
売上原価	47,190,740
売上総利益	4,537,157
販売費及び一般管理費	2,005,747
営業利益	2,531,409
営業外収益	
受取利息	48,619
受取配当金	10,684
雑収入	6,086
営業外収益合計	65,390
営業外費用	
雑損失	16,243
営業外費用合計	16,243
経常利益	2,580,556
特別利益	
貸倒引当金戻入額	5,445
役員賞与引当金戻入額	5,097
特別利益合計	10,542
特別損失	
固定資産除却損	25,665
特別損失合計	25,665
税引前四半期純利益	2,565,433
法人税、住民税及び事業税	1,071,793
法人税等調整額	△6,898
法人税等合計	1,064,895
四半期純利益	1,500,537

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自 2009年8月21日 至 2009年11月20日)
売上高	16,769,717
売上原価	15,443,723
売上総利益	1,325,993
販売費及び一般管理費	659,436
営業利益	666,556
営業外収益	
受取利息	15,203
受取配当金	2,448
雑収入	678
営業外収益合計	18,329
営業外費用	
雑損失	9,651
営業外費用合計	9,651
経常利益	675,235
特別利益	
貸倒引当金戻入額	124
特別利益合計	124
税引前四半期純利益	675,359
法人税、住民税及び事業税	279,391
法人税等調整額	3,943
法人税等合計	283,335
四半期純利益	392,024



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2009年2月21日 至 2009年11月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	2,565,433
減価償却費	624,452
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20,952
賞与引当金の増減額 (△は減少)	132,608
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	△29,895
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,794
受取利息及び受取配当金	△59,304
固定資産除却損	25,665
売上債権の増減額 (△は増加)	24,839
たな卸資産の増減額 (△は増加)	259,071
未収入金の増減額 (△は増加)	△695,889
仕入債務の増減額 (△は減少)	△553,688
その他	157,857
小計	2,444,992
利息及び配当金の受取額	55,834
法人税等の支払額	△1,638,552
営業活動によるキャッシュ・フロー	862,275
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△2,000,000
関係会社預け金の預入による支出	△4,000,000
関係会社預け金の払戻による収入	5,000,000
有形固定資産の取得による支出	△487,753
無形固定資産の取得による支出	△266,188
投資有価証券の取得による支出	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,754,065
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
自己株式の取得による支出	△74
配当金の支払額	△683,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	△683,104
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,574,893
現金及び現金同等物の期首残高	7,310,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,735,227

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間(2008年2月21日～11月20日)

科目	前年同四半期 (2009年2月期 第3四半期)
	金額(千円)
売上高	53,451,284
売上原価	48,880,124
売上総利益	4,571,160
販売費及び一般管理費	1,996,738
営業利益	2,574,421
営業外収益	81,440
営業外費用	-
経常利益	2,655,861
特別利益	19,186
特別損失	18,175
税引前四半期純利益	2,656,872
税金費用	1,093,550
四半期純利益	1,563,321

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期累計期間(2008年2月21日～11月20日)

	前年同四半期 (2009年2月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	2,656,872
減価償却費	571,093
貸倒引当金の増加額	3,201
賞与引当金の増加額	135,328
役員賞与引当金の減少額	19,721
退職給付引当金の増加額	13,110
受取利息及び受取配当金	80,039
固定資産除却損	15,657
投資有価証券評価損	2,517
売上債権の減少額	92,762
たな卸資産の増加額	1,024,736
未収入金の増加額	164,163
仕入債務の増加額	329,322
その他	88,687
小計	2,619,894
利息及び配当の受取額	75,289
法人税等の支払額	1,699,219
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>995,965</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
関係会社預け金の預入による支出	5,000,000
関係会社預け金の払戻による収入	5,000,000
有形固定資産の取得による支出	431,274
無形固定資産の取得による支出	33,765
関係会社出資金の払込による支出	50,000
投資有価証券の取得による支出	4,854
貸付金の貸付による支出	800,000
貸付金の回収による収入	800,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>519,893</b>

	前年同四半期 ( 2009年2月期 第3四半期)
区分	金額(百万円)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	135
配当金の支払額	659,882
財務活動によるキャッシュ・フロー	660,018
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	183,947
現金及び現金同等物の期首残高	7,021,636
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,837,689

6. その他の情報

四半期販売実績

第3四半期累計期間

(単位：千円未満切捨)

事業の名称	当第3四半期累計期間 自 2009年2月21日 至 2009年11月20日	前第3四半期累計期間 自 2008年2月21日 至 2008年11月20日	(参考)前事業年度 自 2008年2月21日 至 2009年2月20日
(資材関連事業)	(26,382,558)	(25,444,333)	(34,505,923)
ストア・オフィス資材	16,814,814	16,768,441	22,684,303
印刷用紙・食品原料	2,143,780	2,698,503	3,601,860
商品パッケージ	7,423,963	5,977,388	8,219,759
(自動販売機関連事業)	(25,345,339)	(28,006,950)	(36,239,733)
飲料商品	21,553,321	23,977,797	30,891,483
玩具商品	2,068,032	2,347,351	3,079,387
その他(機械)	1,039,042	1,347,375	1,851,722
販売受入手数料	684,943	334,426	417,139
合計	51,727,898	53,451,284	70,745,657

(注) 1. 事業間の取引はありません。

2. 本表の金額には消費税等は含まれておりません。